

等の費用と、ご提案の土盛りなどの費用を比較し、改善が可能なか検討してまいりたいと考えております。

議員より 是非、限りなくガラを除去していただくことを要望します。それでは、雨水が緑の丘から浸みだし、水たまりになり、その水が流れて恐竜のオブジェ足元まで及んでいます。地盤が緩み、恐竜のオブジェが倒れる危険性があるのではないかと。また、緑の丘の雨水の浸みだしによる水たまりを排水するよう、排出溝の設置をしてはどうか？お伺いします。

こども青少年部長より 恐竜のオブジェは、厚みのあるコンクリートの土台に四足を固定し、安定的に設置していることから、倒れる危険性はないものと考えております。排水につきましては、どのような排水ができるか、庭園業者と相談しております。

議員より 是非、恐竜のオブジェにつきましては、定期的な地盤検査をお願いします。梅雨の時期に入り益々緑の丘の下に水が溜りますので、速やかに改修を要望します。

この施設は、東西南北と自由に入りが出来る門になっています。子どもが道路へ飛び出す危険性があると考えられることから、飛び出し防止策を講ずる必要があると思っておりますが、お伺いします。

こども青少年部長より 飛び出し防止のための器具について、どのようなものが有効か検討してまいりたいと考えております。

議員より 是非、飛び出し事故が発生する前に予防策を講じて頂けますよう要望します。

庭には楠木をはじめとする樹木がたくさんあります。毎日周辺の方々が落ち葉拾いをしているのを知っておりますか？そして、

庭の枝が子ども達の頭の高さまで垂れ下り危ないという樹木もございます。このようなことから樹木の剪定をしたらどうかお伺いします。

こども青少年部長より 樹木の剪定は、指定管理者との協定では指定管理者が行うものとなっておりますので、剪定期間なども含め、庭園業者と相談をして、剪定するよう促してまいります。

いただいたご意見を参考に、そして子ども達、周りの大人たちとともに、さらに利用しやすい施設にしていきたいと考えています。

議員より 垂れ下っている枝や、枝同士が交差している樹木がある中、子ども達は夢中で遊んでいます。大きな事故が起きる前に対応をお願いします。また、毎日落ち葉拾いされている周辺住民の方への配慮も今後忘れずに要望します。

さて、色々とお聞きしましたが、ある程度設計図が出来上がった時点で各課との連携をしたのか？

各課との横断的な連携をしていけば無駄だと思われる箇所を削ることが出来たのでは、そして、結果的には費用の削減が出来たのではと思います。多額の費用を掛けた施設であり、大規模な工事であったにも関わらず市民の方々から色々ご指摘がある点は問題である。この問題点は何か、今後のためにも速やかに検証して頂くことを要望します。

この施設の名称は「こどもの国」であります。安心安全にこの施設で遊んで頂けるよう、そして、市民・子ども達に愛される施設になって頂けるよう今後の対応をご期待する。



ご挨拶

皆様には健やかな新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。2016年も市内を全力パトロールして参りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



「こどもの国」多額な費用を掛けた施設。防犯・安全対策は大丈夫か？

定例議会報告
一般質問より 一部抜粋

議員より こどもの国は、昭和48年に開館し約40年経過した施設である。この度、この施設が著しく老朽化し、部屋不足などにより市民活動の支障や、遊具の劣化に伴う危険性など、市民ニーズへの対応が困難になっているとご指摘があり平成23年度戸田市「こどもの国」再整備基本計画の策定がされました。

この施設の開館後、施設の内外を拝見すると危ないと思われる箇所が多数ある。緑の丘から屋上へ昼夜を問わず登れたり、大きな施設であるため死角となる箇所が多く防犯上大丈夫かなと思う。施設北東側の樹木の丘の土の中に、なんと針金、旧「こどもの国」を壊す前に使用していたと思われる木の名称を付けていたアルミ製プレートなどがあちこちに埋まっている。

庭園灯では、地面設置部分をコンクリートで固定をしているにも関わらず、子ども達がこの庭園灯に腰かけるとすぐに曲がってしまう。庭園の水辺淵の大きな石についても、コンクリートで固定をしているにも関わらず崩れてしまう。

緑の丘については、地上から屋上へと昇る木製の階段が歩きづらい状況で芝生が波打っている状況で、本当にこのままで良いのかと・・・。

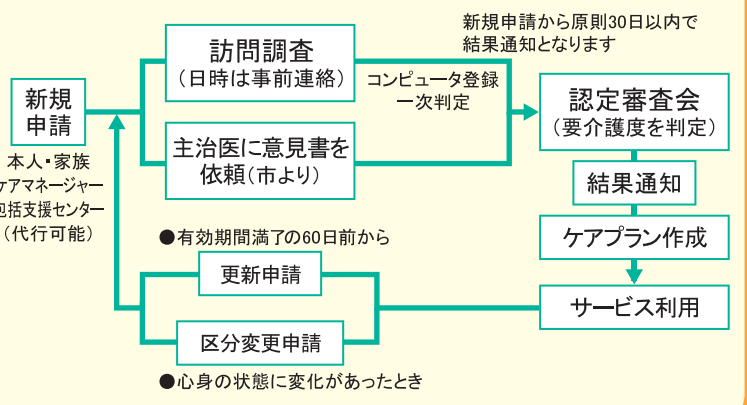
そこで、この施設の防犯面、安全面はどのように考えているのかお聞きする。

- (1) 4月にリニューアルオープンした「こどもの国」について、その利用状況についてお伺いする。
- (2) 子ども達を中心に、幼児から年配者、そして大勢の方が利用される施設であります。今後、施設を皆様にご利用して頂く上で、何点か気になる点を質問いたします。1点目は、防犯対策という観点からです。以前より児童館が大きくなり、保育園・学童保育園とプール棟からなる複合施設になっています。庭園には新しいシンボルという「緑の丘」がかなり広範囲で、管理の面でより一層の防犯対策が必要と考えられるが、その点についてどのような対策を行っているのかお伺いする。
- (3) 子ども達が遊ぶ施設ということで、通常の施設よりも安全な施設となっていると思うが、どのような安全対策を講じているのかお伺いする。

プチニュース

要介護認定はどうやって受ける？

65歳以上で日常生活に支援や介助を必要とする方または、40歳以上64歳以下で16種類の特定疾病に該当する方で、日常生活に介護を必要とする方は介護保険のサービスが利用できます(市役所 長寿介護課で申請)。
申請はご本人以外にも、家族の方やケアマネジャー、地域包括支援センター、介護保険施設などが代行して行うことができます。認定がおりてからも心身の状態に変化があったときは「区分変更申請」をすることができます。



細田まさのり プロフィール

戸田市公立学校PTA連合会会長/戸田市立新習小学校PTA会長/戸田市立新習中学校PTA会長/氷川町会 副会長兼総務部長/埼玉県薬物乱用防止指導員委員/戸田市教育振興計画策定委員会委員/戸田市人権教育推進協議会理事/戸田市青少年問題協議委員/彩の国まごころ団体戸田市実行委員会委員/(株)日本M&Aコンサルタント認定員/日本陸上競技連盟 審判員/戸田シニア野球協会副会長

趣味 スポーツ全般(学生時代は駅伝・競歩で全国大会に出場)・読書・歴史(徳川家康と同じ誕生日)
特技 会計・経営・財務業務等のエキスパート **家族** 妻・子(3人)・父母

細田まさのり後援会事務所 TEL:048-434-6800 FAX:048-434-6801 ホームページで活動を随時報告しています。
〒335-0027 埼玉県戸田市氷川町2-10-2 E-mail:hosodamasanori@mist.dti.ne.jp 細田まさのり 検索 討議資料